

鎌ケ谷市介護保険運営及びサービス推進協議会（令和２年度第２回）（書面開催）会議録

- 1 資料発送日 令和２年１２月１日（火）
- 2 協議期間 令和２年１２月１０日（木）まで
- 3 委員 徳田訓康会長、鈴木和子副会長、大久保茂委員、須田康子委員、原沢健壽委員、立山浩一郎委員、杉山宏之委員、石原徳子委員、田中誠次委員
- 4 事務局 西山健康福祉部次長、櫻井高齢者支援課長補佐（事）高齢者福祉係長、根岸副主幹（事）介護保険係長、園部地域包括支援係長、會澤主査、加藤主任主事
- 5 関係者 株式会社ナレッジ・マネジメント・ケア研究所 桑原研究員
- 6 公開・非公開の区分 公開
- 7 傍聴者 書面開催のため該当なし
- 8 議題 第８期鎌ケ谷市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（案）について
- 9 協議方法
 - ・会議の開催に代えて、書面による協議を実施。
 - ・各委員に対し、書面により協議する旨を案内し、協議内容の確認及び意見の有無について「意見書」により提出を依頼。

10 協議概要

- (1) 提出数 9名（持参5名、郵送1名、ファクシミリ3名）
 - 意見なし 6名
 - 意見あり 3名
- (2) 意見件数 5件
- (3) 内容

委員

計画案２ページの３行目

このことにより、全ての高齢者が

“**住み慣れた地域で生きがいをもち、安心して暮らせるまち かがや**”

を目指します。

としてはどうか。

事務局

ご意見を踏まえ、下記のとおり修正します。

このことにより、全ての高齢者が“**住み慣れた地域で生きがいをもち、安心して暮らせるまち かがや**”を目指します。

委員

計画案３６ページの図表３２ 本市の地域包括ケアシステムのイメージについて、ゴチャゴチャしているような気がする。

事務局

ご意見を踏まえ、上から順に①見出し②イラスト③取組事業として整理し、別紙のとおり修正しました。

委員

令和2年10月から始まった「高齢者・障がい者などのごみ出し支援」は、とても良い施策だと思う。引き続き高齢者・障がい者に寄り添う支援をお願いしたい。

事務局

引き続き、高齢者や障がい者に寄り添った支援を進めていきます。

委員

高齢者の心と体の健康づくりをさらに推進してほしい。各種サークル（体操、カラオケ、ゲーム、書道、お花など）を幅広く紹介し、家に閉じこもりがちな高齢者にもっと外へ出て心と体をリフレッシュしてもらうよう勧めてほしい。

事務局

市民アンケート調査の結果（計画案19ページ）において、外出を控える理由として、外での楽しみがない（17.3パーセント）となっています。高齢者が興味をもち、参加しやすい取組や情報伝達の機会や手段などについて工夫するとともに、市民の皆様や地域団体との連携を深めながら、各種事業に取り組んでいきます。

委員

「介護予防サービスの充実」身体機能の向上・栄養改善・口腔機能の向上を図り、要介護から要支援に移行させることで経費削減を図る必要があると思う。

事務局

高齢化が進行する中、介護を必要とする方がある程度増加していくことは、やむを得ない反面、介護予防や状態改善に向けた取組は、これまで以上に重要性が高まっています。

健康づくりの観点からも、あらゆる機会を捉えて介護予防の重要性について市民に広く周知していきます。

1.1 協議結果

意見を踏まえて計画（案）に反映した箇所は2件（フォントの変更（2ページ）、図のレイアウト変更（36ページ）となりました。

については、修正後の計画（案）を公表し、12月15日から1月15日までの32日間パブリックコメント（意見募集）を実施することを報告いたします。

以上、会議の経過を記載し相違ないことを証するため次に署名する。

令和3年1月12日

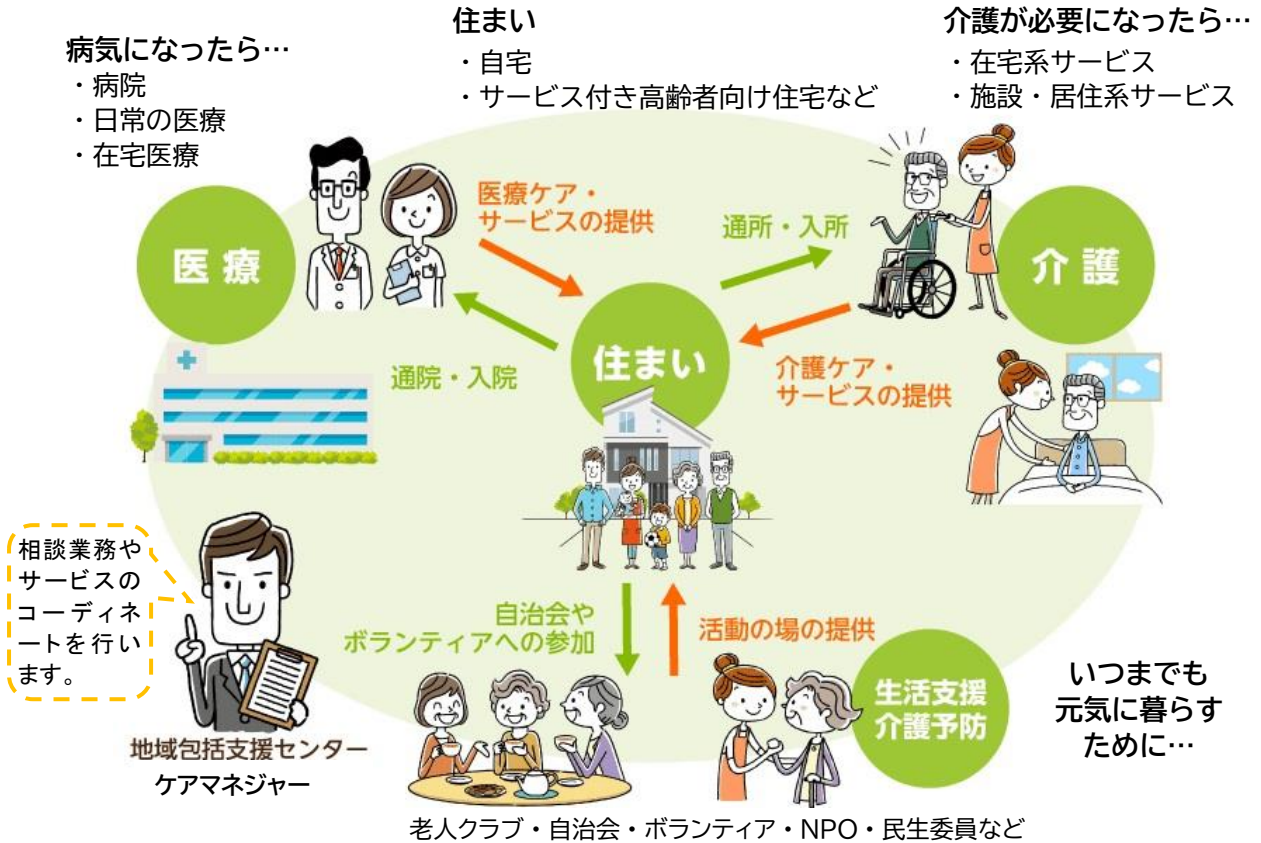
署名人 杉山 宏之

署名人 徳田 訓康

♥️住み慣れた地域で生きがいをもち、安心して暮らせるまち かまがや♥️

鎌ヶ谷市地域包括ケアシステム

地域の仲間が定期的集まれる機会の場の支援を行い、地域全体で見守り、支えあう地域づくりを目指します。



医療と介護の連携

- ☆多職種連携の促進☆
 - ♪在宅医療・介護連携推進運営室を設置
 - ♪講演、研修会の開催
 - ♪かかりつけ連携手帳の作成・活用
 - ♪医療・介護ネットの開設・運用
 - ♪介護サービス事業者ガイドブックの作成
 - ♪在宅医療介護連携事業東葛南部6市会議の参加

認知症支援

- ☆認知症の人の意思が尊重され、住み慣れた地域で自分らしく暮らすために☆
 - ♪認知症サポーター養成講座の開催
 - ♪認知症初期集中支援チームの設置
 - ♪徘徊高齢者位置情報提供サービス事業の実施
 - ♪認知症高齢者見守りシール事業の実施
 - ♪認知症カフェ・家族支援
 - ♪学習療法事業の活動支援
 - ♪市民後見人の育成
 - ♪認知症ケアパスの普及・活用
 - ♪認知症地域支援推進員の相談事業

地域ぐるみネットワーク

- ☆見守り・支えあい活動についての話し合い☆
 - ♪生活支援コーディネーターの配置
 - ♪地区会議の開催
- ☆地域で見守りしていきます☆
 - ♪高齢者見守りネットワーク

介護予防

- ☆いつまでもいきいきと元気に暮らすように☆
 - ♪ちよ筋教室
 - ♪談話室事業
 - ♪介護者教室
 - ♪各地区での体操教室
 - ♪柔体操
 - ♪老人クラブ
 - ♪老人憩の家
 - ♪健康増進体操教室

日常生活支援総合事業

- ☆要支援者・事業対象者に多様な生活支援サービスを提供☆
 - ♪市認定ヘルパー養成研修の開催

健康づくり

- ☆健康づくりのための支援☆
 - ♪専門職による健康相談・健康教育の実施
 - ♪ボランティアの育成

図表 32 本市の地域包括ケアシステムのイメージ